

2023年度 外国人留学生 大学院(修士課程)入学試験問題

(経済学研究科)

(科目名:日本語による小論文)

2022年11月26日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の二つの問題から、一つを選んで答えなさい。

問題1

経済の安定のために期待される政府の役割を挙げよ。その上で、それが十分に果たされていない、あるいは改善すべきだとあなたが感じる事例を紹介し、なぜそう考えるのかを説明せよ(事例は日本のものでもそれ以外の国のものでもよい)。(800字程度)

問題2

以下の文章を読んで、それに続く問いに答えよ。

図は、日本、中国、インドの、1990年代からの約30年間の経済成長の様子を示している。中国とインドは1992年に一人あたりGDP(国内総生産)が同水準にあった。また1990年代初頭における両国の人口規模と農業部門依存度を見ると、それほど大きな違いはない(表)。しかし、その後の約30年間の両国の経済成長速度は大きく異なり、2021年現在の中国の実質的な経済規模(購買力平価換算)は、インドの約3倍に達している。ちなみに日本は同じ期間に年平均0.6%でしか成長していない。このように国によって経済成長の速度に大きな違いが生じている。

【引用部分は削除しています】

データ出所: International Monetary Fund, World Economic Outlook, 2022
World Bank, World Development Indicators, 2022

データ出所: International Monetary Fund, World Economic Outlook, 2022

問い 経済成長の決定要因をいくつか挙げよ。そして、国によって経済成長の速度が異なる理由を考察せよ。具体的な国の事例を使って述べてもよい(事例は中国、インド、日本以外の国でもよい)。(800字程度)

得点